



BSN Media
Holdings

IRFORUM2024

**BSNメディアホールディングス
代表取締役社長**

**新潟放送
代表取締役会長**

佐藤隆夫

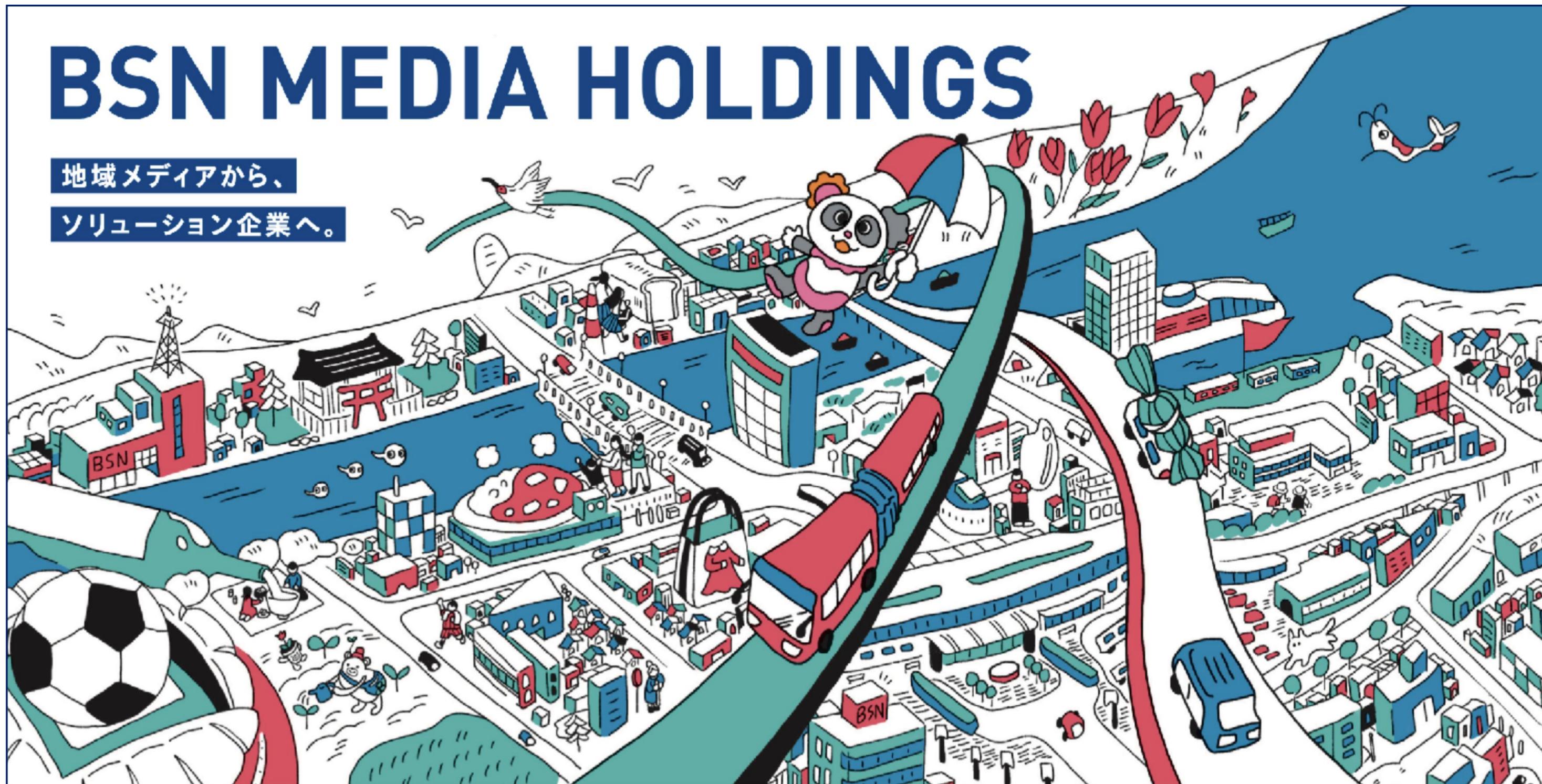
2024年12月8日

個人投資家向け会社説明会

株式会社BSNメディアホールディングス
東証スタンダード（証券コード：9408）

BSN MEDIA HOLDINGS

地域メディアから、
ソリューション企業へ。



- ① **会社概要・事業内容**
- ② **財務ハイライト**
- ③ **中期経営計画（2023-2025年度）について**
- ④ **個社（放送事業・システム関連事業）の説明**
- ⑤ **資本コストや株価向上に向けての方針**

会社概要

- 社名 株式会社BSNメディアホールディングス
- 本社 新潟県新潟市中央区川岸町3丁目18番地
- 資本金 30,000万円
- 代表者 代表取締役社長 佐藤隆夫
- 従業員数 連結1203名（2024年3月31日）

沿革

1952年
会社創立
(株式会社ラジオ新潟)

1958年
テレビ放送開始

1961年
株式会社新潟放送に
商号変更

2004年
ジャスダック証券取引所
に上場

2022年
東京証券取引所
スタンダード市場に移行

2023年
認定放送持株会社に移行
株式会社BSNメディアホー
ルディングスに商号変更

主要な子会社

BSN新潟放送

放送事業

- テレビ・ラジオの放送、放送番組の企画、制作及び販売
- 美術・音楽・スポーツ・映画・演劇等各種催物の企画、制作、販売及び興行

 **BSNアイネット**

システム関連事業

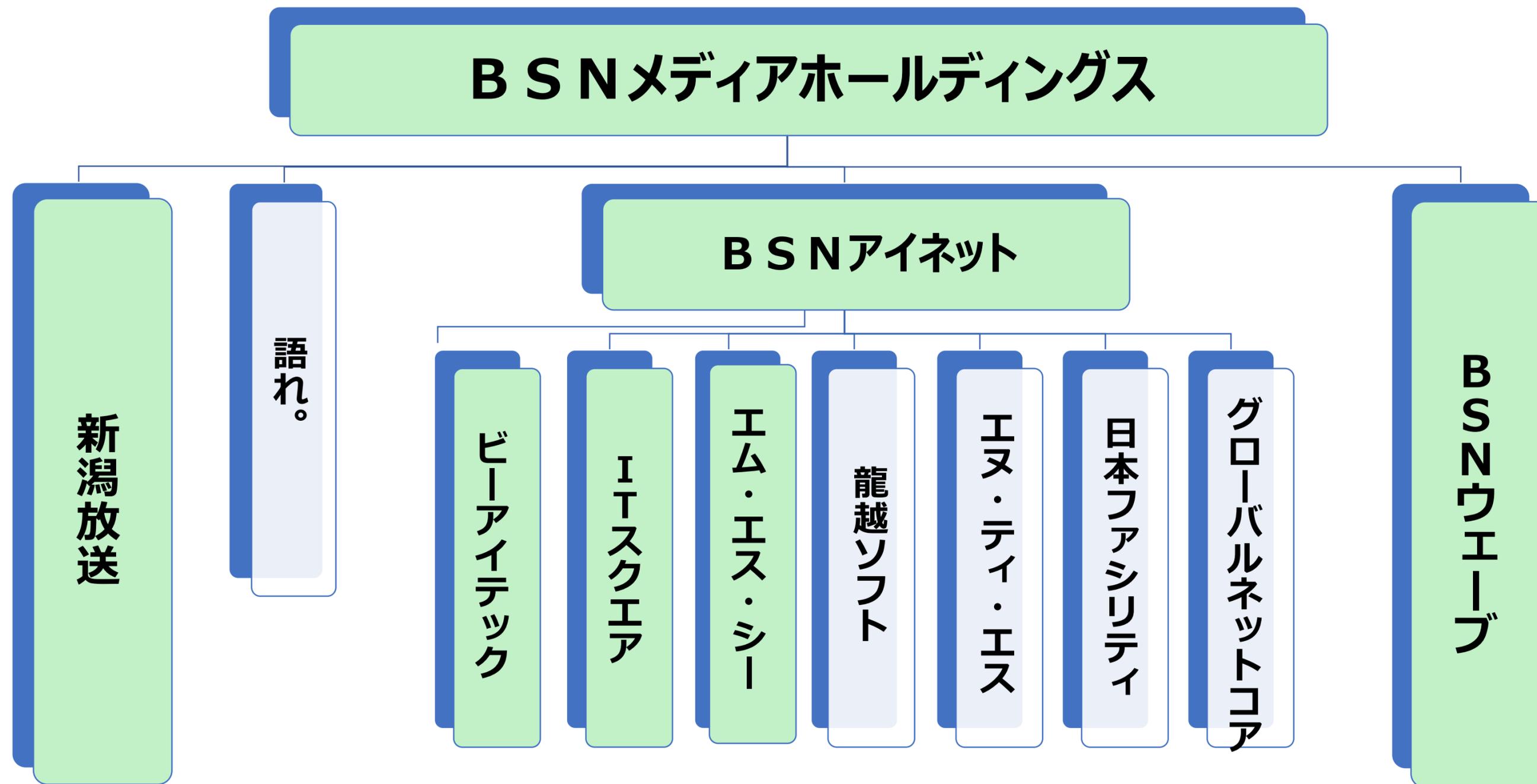
- 自治体、官公庁、医療・福祉分野、民間企業等の情報システムの構築及びサポート
- データセンターを活用した仮想化やクラウドサービス事業

BSNウェーブ

建物サービスその他事業

- オフィスビル、商業施設等の建築物総合管理、不動産管理
- コンテンツ制作、広告代理店業務などのメディア関連業務

グループ組織図 (連結対象は■の企業)



グループパーパス

**BSNグループは 新潟の情報産業として
地域に寄り添い**

**様々な課題を解決していくことを通して
新潟の持続的な発展に貢献し続けます**

私たちは全てのステークホルダーから信頼されるコンテンツとサービスを多角的に提供し、多様な市場ニーズに応えていきます。
地域の課題解決のため、グループ各社の強みを生かしてシナジーを生み出し、事業領域をさらに広げていきます。



ビジネスイベント「日々是新」

グループ各社の協業でピッチイベント、展示・体験、ビジネスマッチング等を展開
多くのビジネスパーソンの出会いや発見、新しいビジネス・イノベーション発芽の機会に



NIIP 2024

Niigata Innovative Impact Pitch



地域課題解決型マッチングイベント「Niigata Innovative Impact Pitch」

「地域やそこに住む・訪れる人の活性化に向けて社会的インパクトを起こす」をテーマに生成AI や女性活躍、インバウンド、福祉系ソリューション等展開されているスタートアップと地場企業、地方自治体とのマッチングイベントを開催

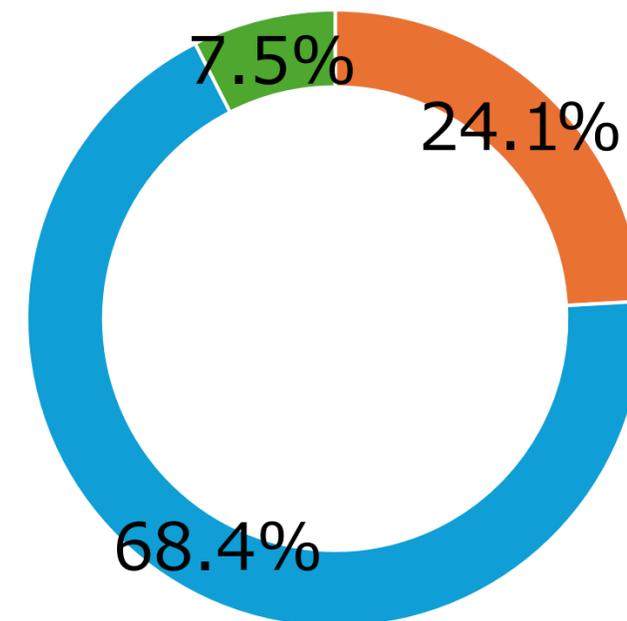
2024年3月期(第94期) 連結業績

単位(百万円)

科目	2023年3月期	2024年3月期	前期比(%)
売上高	23,120	23,041	99.7
営業利益	1,671	1,341	80.3
経常利益	1,852	1,527	82.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	958	694	72.4

セグメント別売上構成比 (24/3期)

- 放送事業 56億6,900万円 (24.1%)
- システム関連事業 161億2,900万円 (68.4%)
- 建物サービスその他事業 17億6,900万円 (7.5%)



2025年3月期(第95期) 中間期 決算

売上高

102億2,000万円

前年同期比 100.7%

営業利益

4億5,600万円

前年同期比 100.8%

経常利益

5億5,500万円

前年同期比 104.1%

親会社に帰属する
四半期純利益

2億7,100万円

前年同期比 102.9%

セグメント別 売上高・営業利益

単位(百万円)

	売上高			営業利益		
	前期 2024年3月期中間期	当期 2025年3月期中間期	前年同期比 %	前期 2024年3月期中間期	当期 2025年3月期中間期	前年同期比 %
放送事業	2,735	2,889	105.6	44	58	131.5
システム関連事業	6,872	6,774	98.6	409	368	90.0
建物サービス その他事業	796	858	107.8	13	22	171.9

連結貸借対照表

単位(百万円)

	前期 (2024年3月期)	当期 (2025年3月期中間期)	増減(－)額	対前期比 %
流動資産	15,355	14,986	-369	97.6
固定資産	16,207	16,348	140	100.9
資産合計	31,563	31,334	-228	99.3
流動負債	4,837	4,458	-378	92.2
固定負債	2,452	2,440	-12	99.5
負債合計	7,290	6,899	-391	94.6
株主資本	19,161	19,403	242	101.3
純資産合計	24,272	24,435	162	100.7
負債及び純資産合計	31,563	31,334	-228	99.3

2025年3月期(第95期)通期連結業績の見通し

■ 連結業績予想の上方修正 (2024年11月18日公表)

- ▼ 売上・営業利益・経常利益は、各セグメント事業において、好調な業績の推移が見込まれるため
- ▼ 親会社に帰属する当期純利益は、連結対象会社のBSNアイネットの自己株式取得により、連結対象会社4社のBSNメディアホールディングスの持株比率が増加したため

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (2024年5月13日)	百万円 22,766	百万円 1,364	百万円 1,425	百万円 694	円 銭 115.69
今回発表予想 (2024年11月18日)	23,513	1,472	1,622	956	159.37
増減額	747	108	197	262	
増減率	3.3	7.9	13.9	37.8	

スローガン

地域NO.1の情報とコンテンツで課題解決を極める

新潟で最も信頼され、支持され続けるためにグループシナジーで活気あふれる未来を創造する

放送事業

「ユーザーファースト」の理念を改めて掲げ、地上波とインターネットの両輪であらゆるコンテンツの再価値化と収益化を図るとともに、迅速かつ正確な情報発信に努めます

システム関連事業

DXの深化・進化に応えるため新たなビジネスイノベーション「X-Tech」を戦略の核に据えてお客様とともにビジネスをデザインします

建物サービス その他事業

資格取得によるスキルアップで施設管理の高度化と効率化を進めるとともに新規取扱物件の維持・再生によって持続可能なまちづくりに寄与します

BSNMHD 中期経営計画 重点目標

放送とコンテンツの価値
最大化・再価値化

事業会社間連携で
シナジーの最大化

新規事業の創出で
社会課題解決に貢献

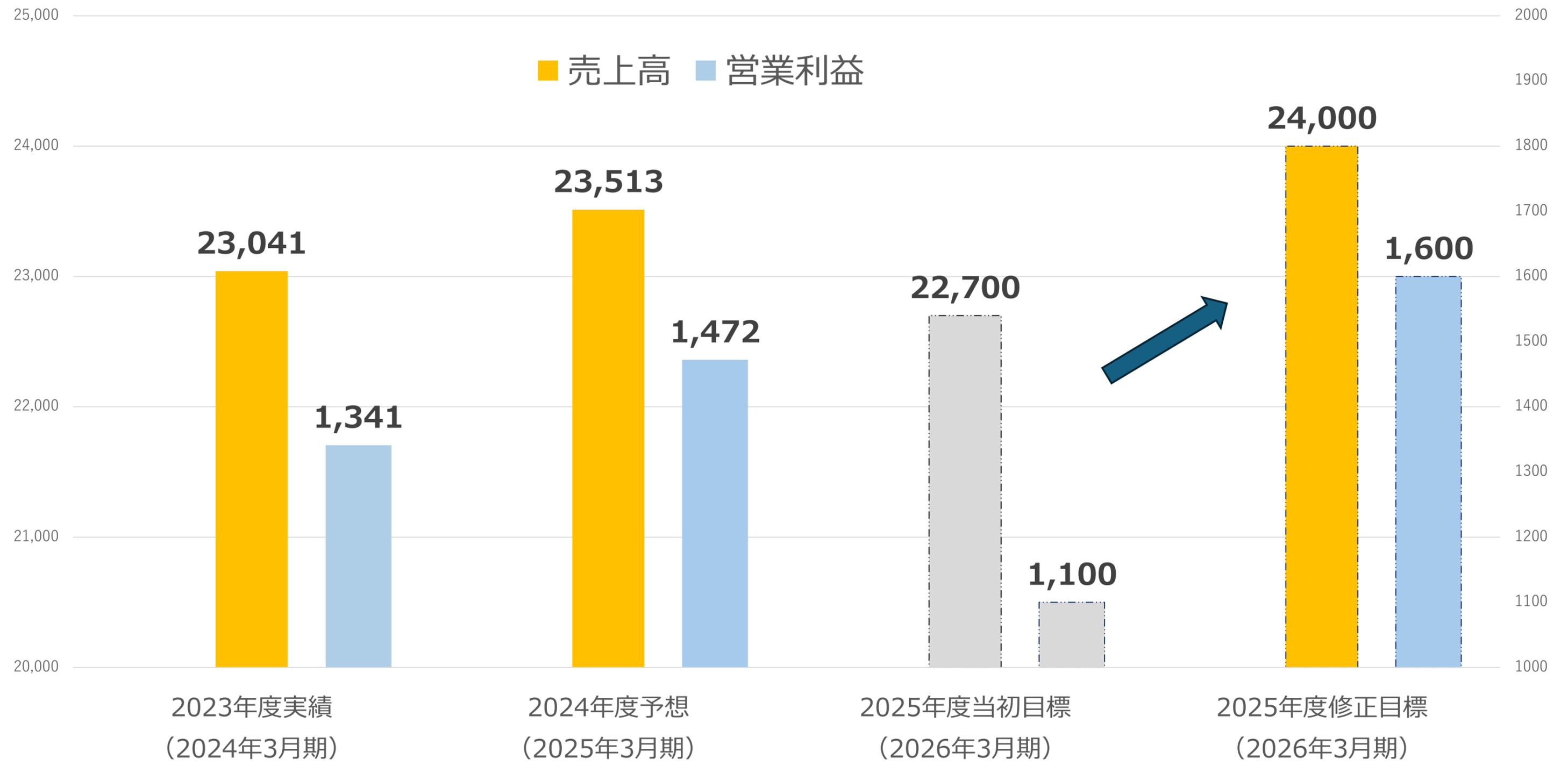
コンテンツ開発強化：
AI活用、IPビジネス

組織内DX推進による
生産性向上と
人材最適配置

ITxBranding、
パーパス実現に向けた
新規事業

必要な成長投資を行うことで
総合的な企業価値向上を高める

中期経営計画（2023-2025年度）の進捗



B S Nメディアホールディングス

B S Nアイネット

新潟放送

語れ。

ビーアイテック

ITスクエア

エム・エス・シー

龍越ソフト

エヌ・ティ・エス

日本ファシリティ

グローバルネットコア

B S Nウーブ

BSN新潟放送

事業イベント



The Ancient Egyptian Museum Exhibition



古代エジプト
美術館展
The Gateway to Ancient Egypt

10月11日(金)~12月15日(日)
新潟県立万代島美術館
The Niigata Bandaijima Art Museum

ドラゴンクエストの世界



2024年
9月21日(土) 開場13:00 開演14:00
新潟市民芸術文化会館 ~りーとびあコンサートホール~
© ARMOR PROJECT/TERU STUDIO/SQUARE ENIX

ブルボン
ウィーン放送交響楽団
指揮 角野隼斗
特別公演



2024 9.13 fri
新潟市民芸術文化会館りーとびあコンサートホール

サトウ食品スペシャルゲーム
JERA セ・リーグ公式戦



2024
6/25(火)

HARD OFF ECOスタジアム新潟
18:00試合開始(予定)

DeNA BAYSTARS YOKOHAMA 横浜DeNA ベイスターズ VS 読売ジャイアンツ



BSN新潟放送 社会貢献活動



BSNキッズプロジェクト



B S Nメディアホールディングス

B S Nアイネット

新潟放送

語れ。

ビーアイテック

ITスクエア

エム・エス・シー

龍越ソフト

エヌ・ティ・エス

日本ファシリティ

グローバルネットコア

B S Nウーブ

B S Nメディアホールディングス

B S Nアイネット

新潟放送

語れ。

ビーアイテック

ITスクエア

エム・エス・シー

龍越ソフト

エヌ・ティ・エス

日本ファシリティ

グローバルネットコア

B S Nウーブ

**BSNメディアホールディングス
取締役**

**BSNアイネット
代表取締役社長**

南 雲 俊 介

Vision :

**信頼される技術集団として、
社会やお客様と価値共創型
企業をめざします**

(システム関連事業)

創業 昭和41年（1966年）4月

資本金 2億円

社員数 386名（2024年8月現在）

グループ全体 1,252名

支社 長岡・上越・東京

営業所 仙台・長野

売上高 136億円（2023年度BSNアイネット単体）

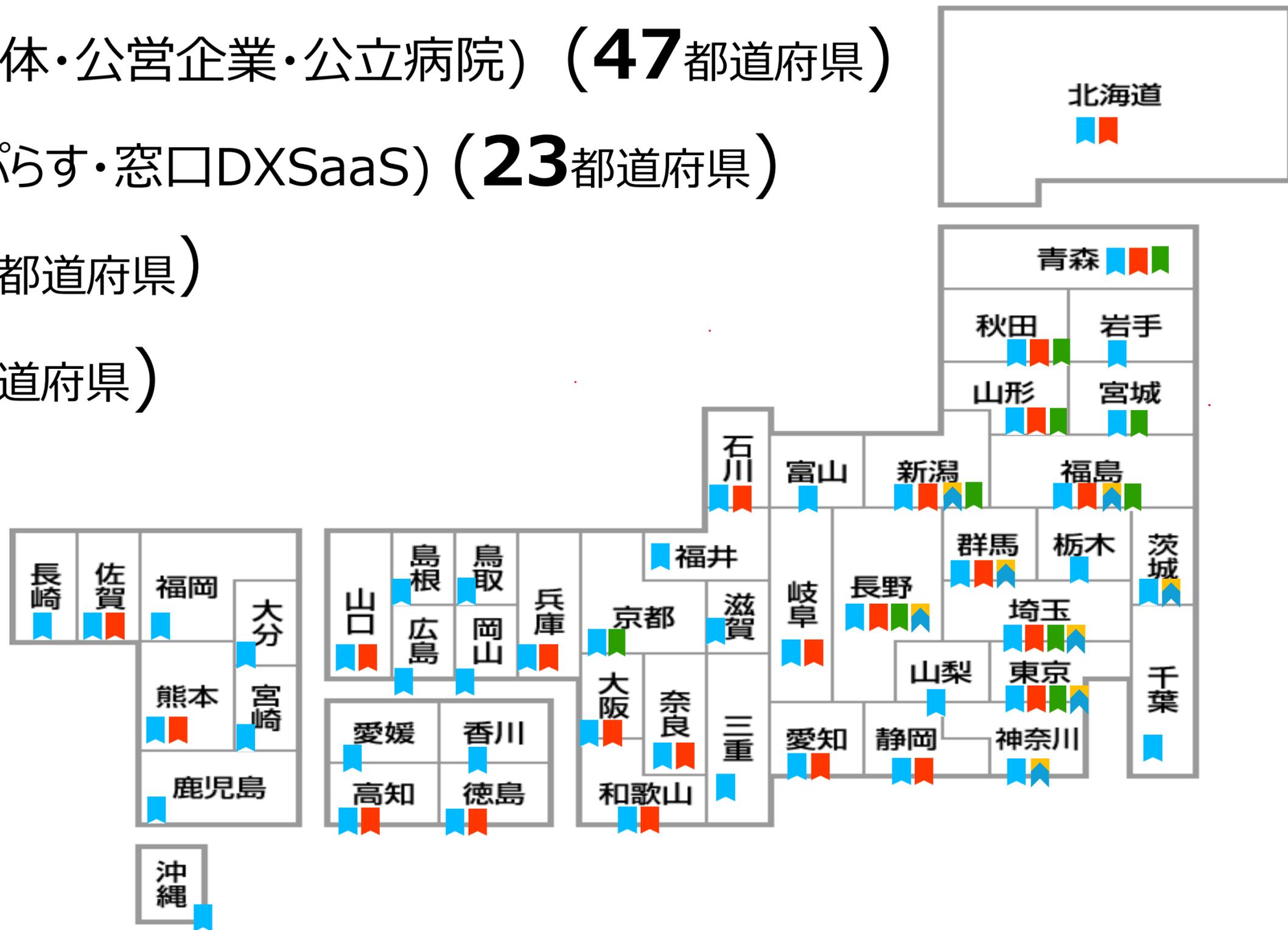
BSNアイネット のお客様

 **514** 公共団体（自治体・公営企業・公立病院）（**47**都道府県）

 **113** 自治体（ゆびナビぷらす・窓口DXSaaS）（**23**都道府県）

 **457** 医療機関（**10**都道府県）

 **361** 民間企業（**8**都道府県）



【プレスリリース】電カスマートメーターを活用した水道の自動検針と水道使用量の見える化について

水道スマートメーター検針と見える化の実証開始



青森県

×



より、そう、ちから。
東北電力ネットワーク

×



メーター検針業務における検針員不足解消と水道DX推進をめざします



上下水道料金調定収納システム
MERCURIE
Master of System for Water Works Routine

水道窓口DXサービス
水道ポータル

使用料金照会



使用水量照会



開閉栓受付



デジタル化

モバイル端末対応
ペーパーレス
オンライン手続き

付加価値

料金支払い
スマートメーター対応
見守り・漏水監視

【プレスリリース】電カスマートメーターを活用した水道の自動検針と水道使用量の見える化について | お知らせ | BSNアイネット

【プレスリリース】【兵庫県多可町実証プロジェクト開始】AI活用でケアプランの抜け漏れゼロをめざします！BSNアイネットが兵庫県事業「ひょうご TECHイノベーションプロジェクト」に採択

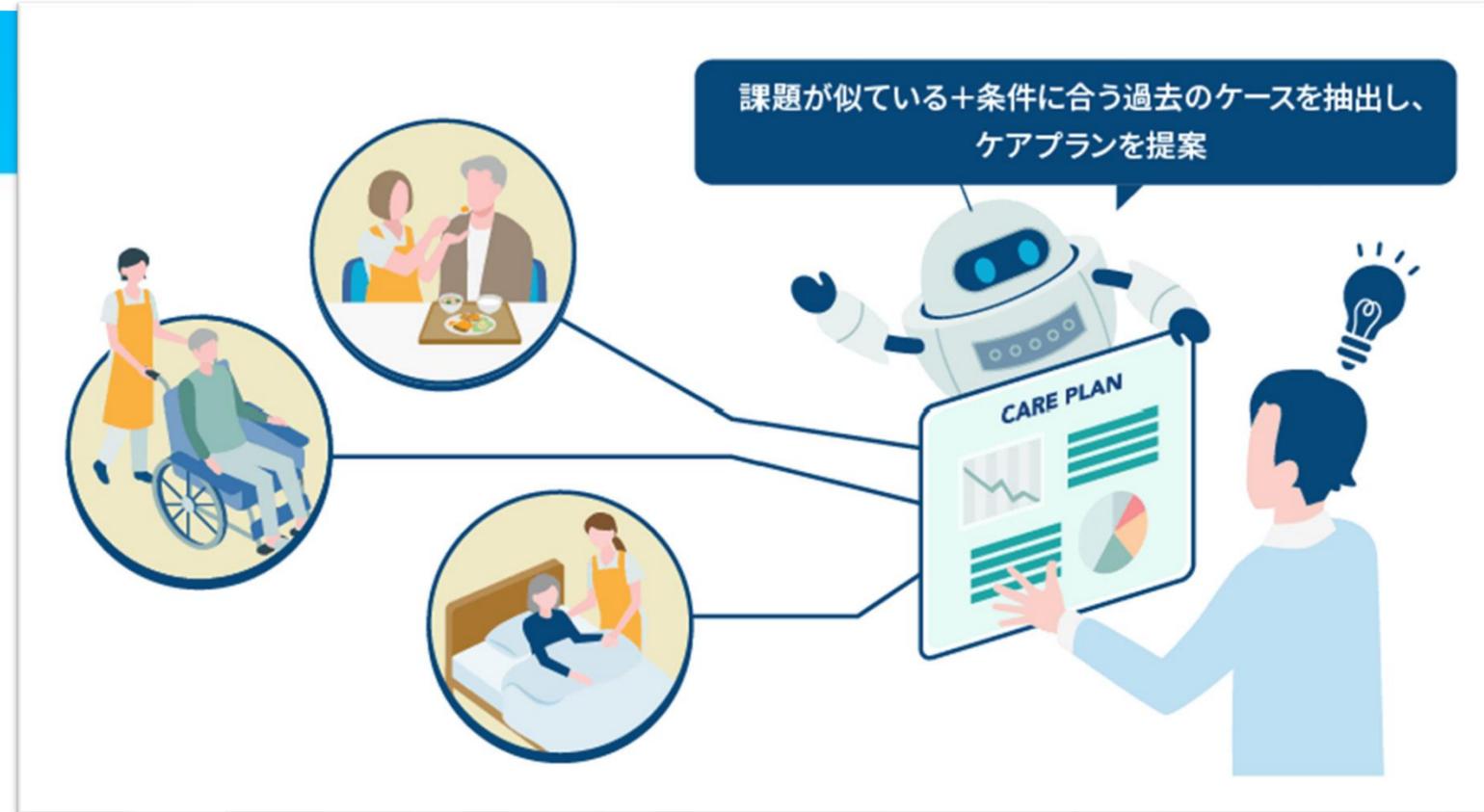
兵庫県事業  に採択



×



兵庫県多可町様とAI活用でケアプランの抜け漏れゼロをめざします



【プレスリリース】【兵庫県多可町実証プロジェクト開始】AI活用でケアプランの抜け漏れゼロをめざします！
BSNアイネットが兵庫県事業「ひょうご TECHイノベーションプロジェクト」に採択 | お知らせ | BSNアイネット



ゆびナビぷらすは、行政手続き改革に寄与するサービスです。「迷わせない」「書かせない」「待たせない・来庁させない」により、住民サービス向上、職員様負担軽減を実現します。

住民サービスの向上



自分に必要な行政手続きが手軽にわかる

申請書への手書きの入力が不要

自宅から電子申請ができる

職員様の負担軽減



住民様からのお問合せ件数の減少

記入漏れや誤記入のチェックが減少

申請手続きの簡素化・窓口の混雑緩和

自治体窓口DXSaaS

ガバメントクラウドにおける地方公共団体への窓口DXSaaS提供業務

及び運用保守業務委託—令和6年度募集—

令和5年度に引き続き、令和6年度も採択される。

ガバメントクラウドを代表とするクラウド技術などの高い技術力と提案力が求められる。

自治体窓口DXSaaS

自治体窓口DXSaaSは、自治体窓口DXを推進しやすくするための機能をSaaSとして提供することで、地方自治体における「書かないワンストップ窓口」の実現を支援します。また、複数事業者がガバメントクラウド上に構築した自治体窓口DXSaaSを提供しており、各地方自治体が目指す窓口の姿（ゴール）に合わせて選択して利用できます。

地方自治体が窓口DXに少しでも取り組みやすくなることを目指した取組です。

令和6年度（2024年度）公募結果（50音順）

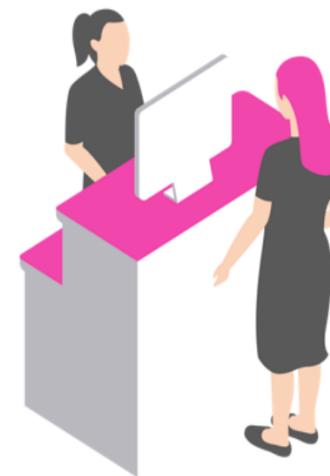
- 株式会社北見コンピューター・ビジネス
- 株式会社ケイズ
- 日本電気株式会社
- 株式会社 BSN アイネット

「窓口DXSaaS」のサービス概要

住民の負担を減らす&職員様の業務負担を減らす サービス

窓口システムの機能を「SaaSサービスとして提供する」ことで、窓口DXに取り組みたい自治体様は、簡単に素早くサービスを利用可能です。

窓口DXSaaSの4機能



1

手続きガイダンス



2

申請書作成



3

マイナンバーカードの利活用



4

他サービスとAPI等の連携

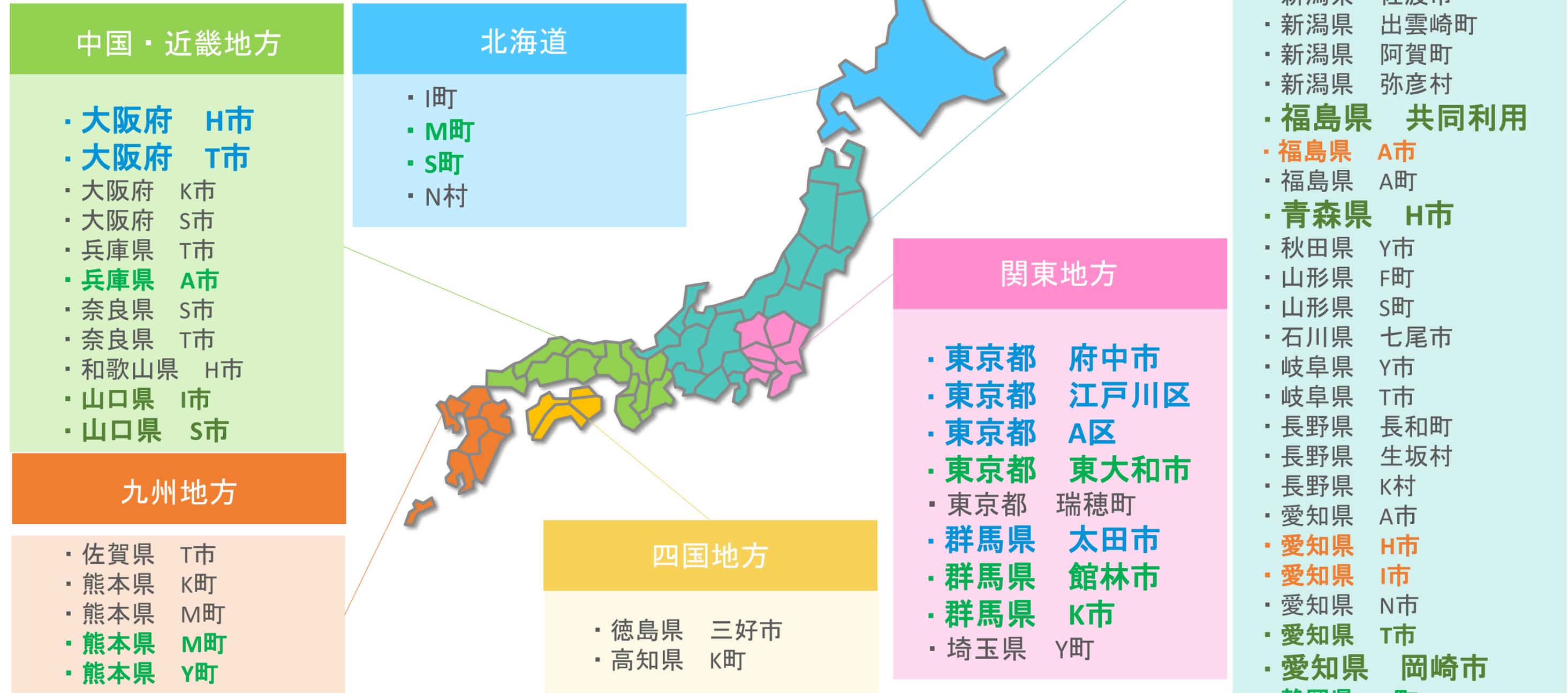


『ゆびナビぷらす』および『窓口DXSaaS』採用実績

採用自治体：113

令和7年10月23日現在

- 政令指定都市
- 人口20万人以上
- 人口10万人以上
- 構築中自治体



※パートナー様ご契約の自治体様名はイニシャル表記としています。

総務省：2024年度 フロントヤード改革モデル事業の採択

青森県 八戸市：書かない・持たない・来ない 窓口サービスの導入

トップ » 青森ニュース » 行政・政治

Tweet シェア

2024年11月18日 記事：<https://www.toonippo.co.jp/articles/-/1903397>

手続きデジタル化 八戸市スマート窓口始動

青森県八戸市は18日、市民に提供する窓口サービス手続きを簡単で便利にする「はちのへスマート窓口」の運用を始めた。「書かない」「待たない」「行かない」をコンセプトに、住民異動届や国保・年金異動届、介護保険や障がい福祉関係など132種類の手続きで導入。全手続きの約4割に当たる年間約39万1千件の手続きについて、デジタル化を図る。



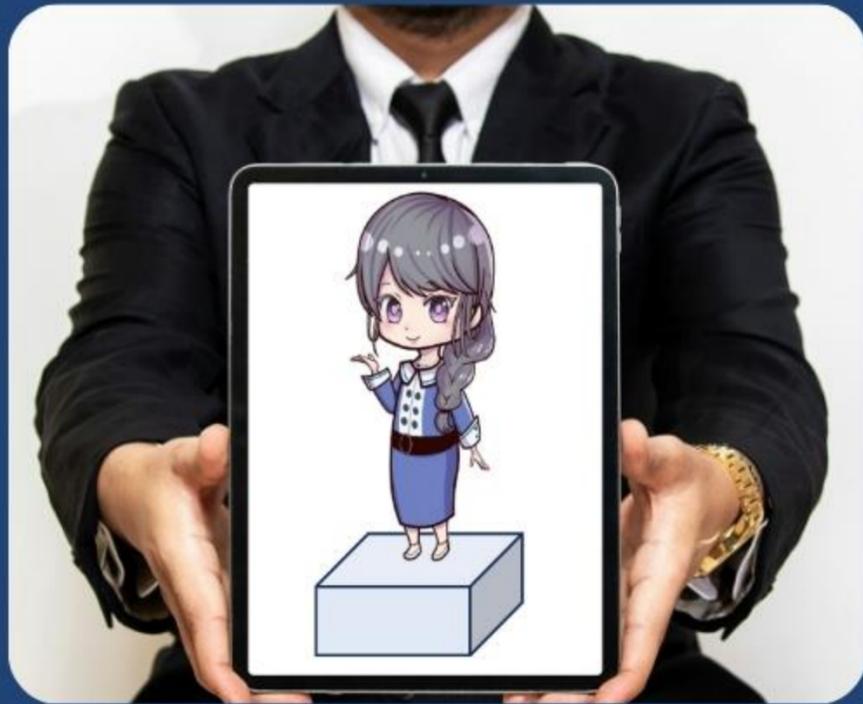
スマート窓口を利用して住民票を取得する熊谷市長（右）



八戸市：
窓口のデジタル化事業として東北地方では最大規模。「書かない、持たない、行かない」の3要素がそろうのは現在、東北地方で同市と会津若松市のみ

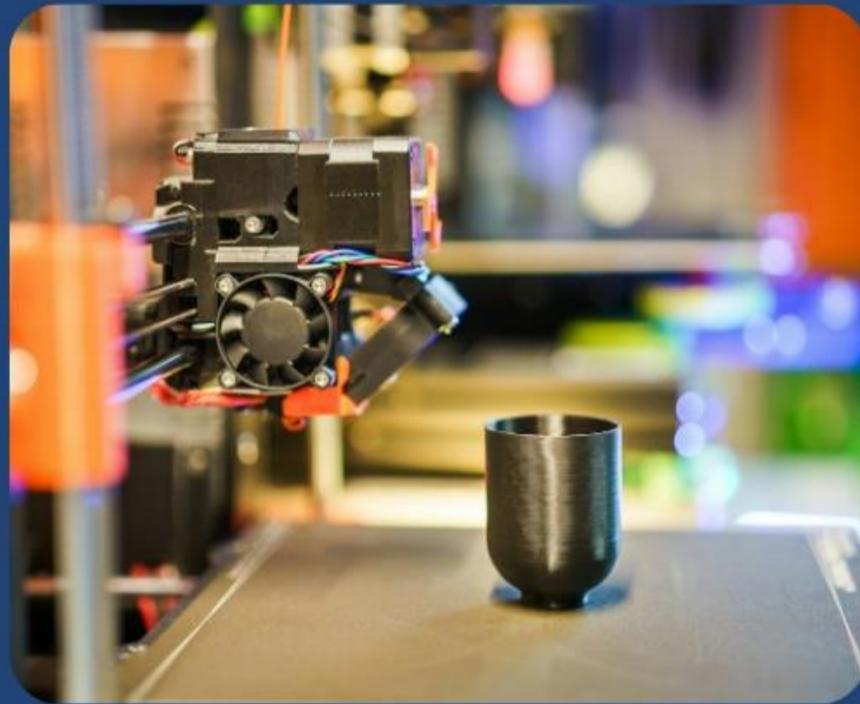
総務省：
八戸市の事業は今回のモデル事業の中でトップクラスの総合的、先進的な取組み。八戸市の自治体DXが進み、周辺地域と全国に広がることを祈念する

ITソリューションへAI/生成AIを活用



01

行政手続きの
デジタル化



02

工場の品質
向上・省人化

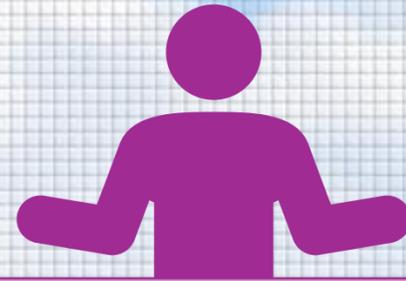


03

メタバース x
生成AI

メタバースの活用による場所を越えた交流やシミュレーション

メタバース活用例：健康データからの健康シミュレーション(病気、予防、健康)、
教育(教員負担軽減、質の高い授業、教師不足)、行政(窓口対応等)、
店舗(省人化対策)、企業(採用、働き方環境変化、セミナー、日常業務)



メタバース空間：様々なデータを活用したシミュレーションやコミュニケーション



リアル：デジタル社会におけるデータの利活用、及び省人化・自動化・省力化

行政向け生成AI活用に向けて：アバターによる無人窓口の実現

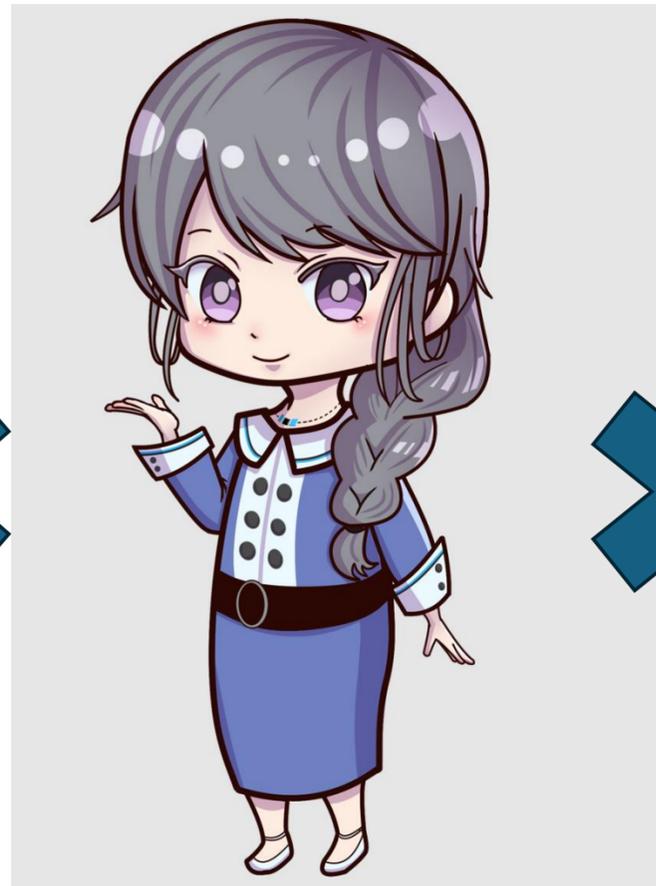
アバターによる窓口サービス

空中ディスプレイ



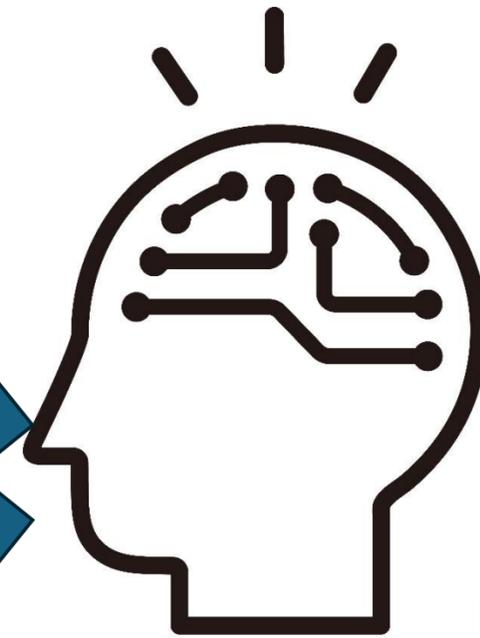
非接触で対話

窓口用アバター



当社キャラクター
「あいねちゃん」

生成系AI



A.I.



自治体様ホームページ



ゆびナビぷらす+

自治体様の窓口情報（申請・届け出）

※ゆびナビぷらす（窓口システム）の情報と連携

自治体様のホームページ、**ゆびナビぷらす（窓口システム）**の情報を基に正確に回答。

近い将来に向けてのコミュニケーションへ

『メタバース x 生成AI』アバターを活用した多様性への対応と
AIの利活用によるリアルよりも生産性が高い環境へ

11/20 Amazon AWSデジタル社会実現ツアー 2024 in 新潟にて初披露

12/04 新潟のイノベーション施設 NINNO(ニーノ) でデビュー

The image shows a metaverse event interface. In the background, there is a virtual stage with a large screen displaying the text "メタバース イベントスペース" (Metaverse Event Space) and the logo for "BSNアイネット" (BSN Ainet). A yellow arrow points from the stage area towards the right, where an "AI要約" (AI Summary) window is overlaid. The window has a purple header and contains two columns of text: "要約" (Summary) and "アドバイス" (Advice). At the bottom of the window, there are two buttons: "再要約" (Summary Again) and "再アドバイス" (Advice Again). The overall scene is set in a dark, futuristic virtual environment with a blue and purple color scheme.

AI要約

要約

この会話で最も議論されたテーマは、文字起こしシステムのテストとその精度確認でした。

検討された主要な議題は、文字起こしシステムの接続の安定性と精度です。

要約: 会話を通じて、文字起こしシステムが正常に作動しているかどうかのテストを行い、その精度が高いことが確認されました。また、接続が切断されないのかもチェックする必要があると述べられました。最初に"こんにちは"と挨拶をし、システムの現状について言及し、続けて文字起こしが正常に継続されていることを確認しました (15e429b6-37cb-4e95-9836-3b91f4d7fb4d)。

アドバイス

アドバイス

要約内容

現在、会話の文字起こしの精度をテストしており、接続の安定性と文字起こしの継続性を確認中です。また、テスト中に入力内容がキャプチャーされているかもチェックしています。

不足している議論の視点

1. ****セキュリティとプライバシー****
 - キャプチャーされるデータがどのように保管されるのか、セキュリティ面の対策は十分かどうかを議論すべきです。
 - 文字起こしされたデータのプライバシーはどのように保護されるのかを検討する必要があります。

? ****文字起こしのアプリケーション****

再要約

再アドバイス

ITのチカラで地域社会・事業領域を **繋ぎ(connect)** 新たな価値創造へ

課題・変化

労働力

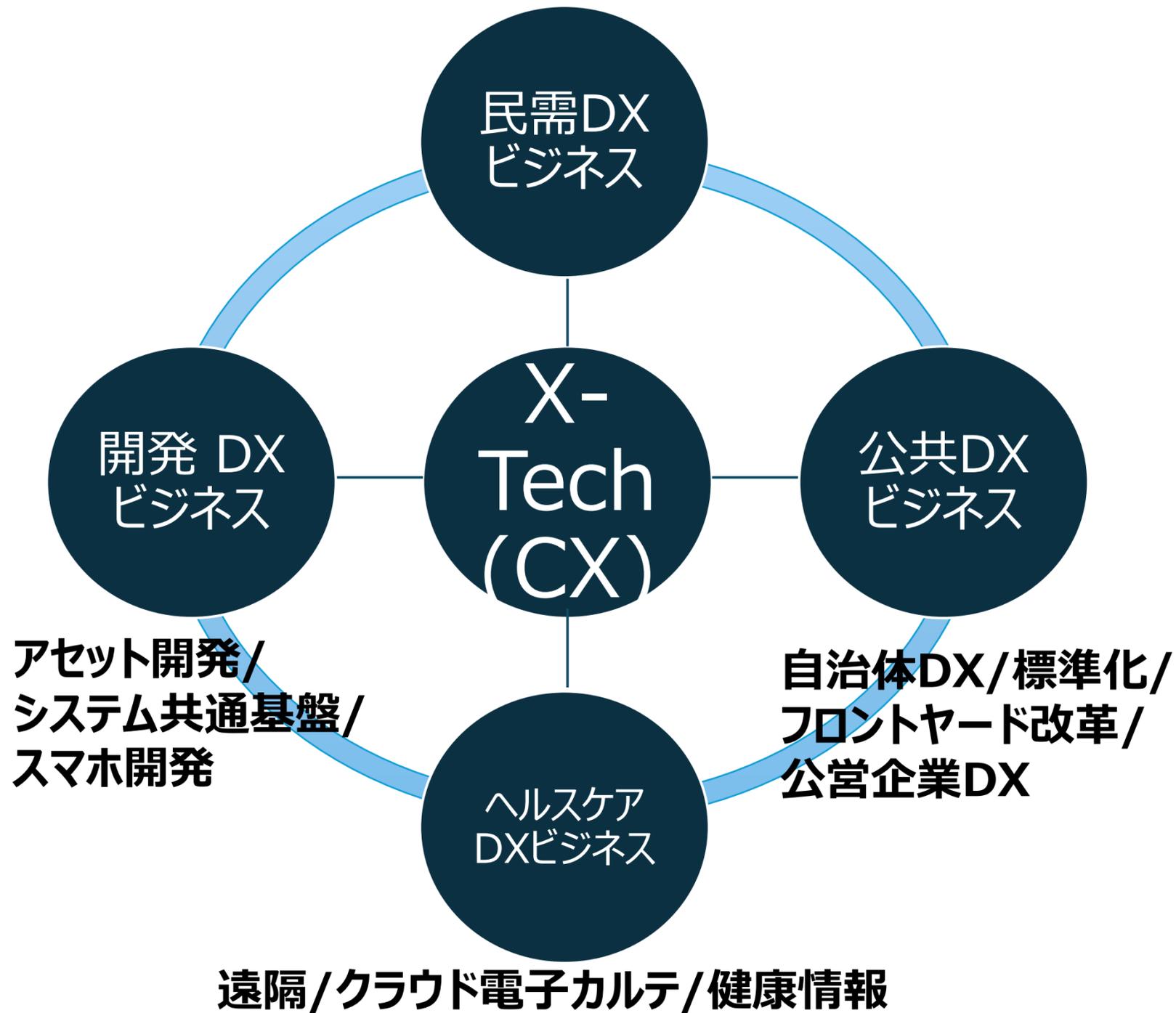
エネルギー

情勢・政策

情報漏洩

情報信頼性

AI/ロボット活用/データ活用



共通のテーマ

省人化・
自動化・無人化

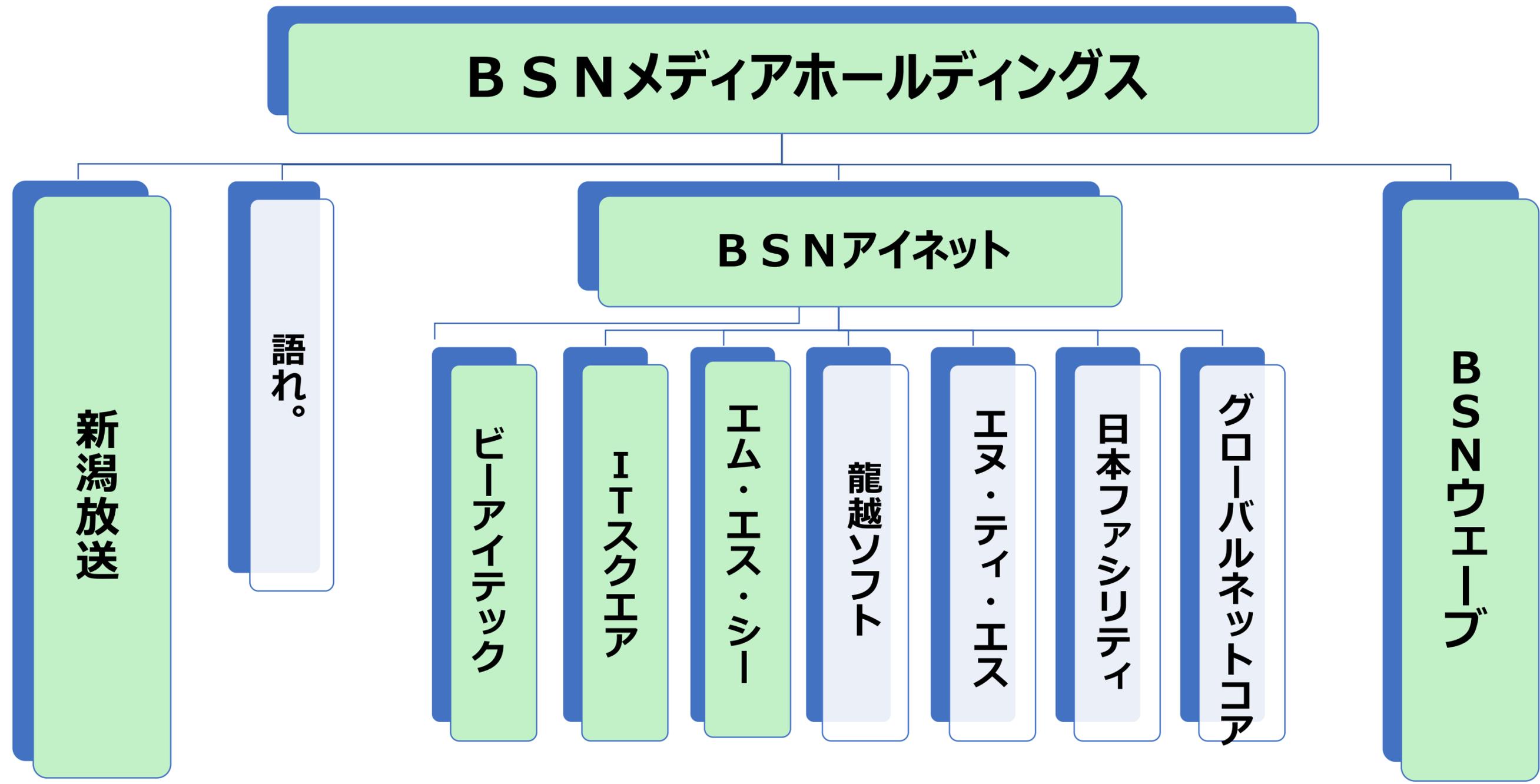
遠隔/オンライン

データ利活用

セキュリティ

AI / LLM

グループ組織図 (連結対象は■の企業)

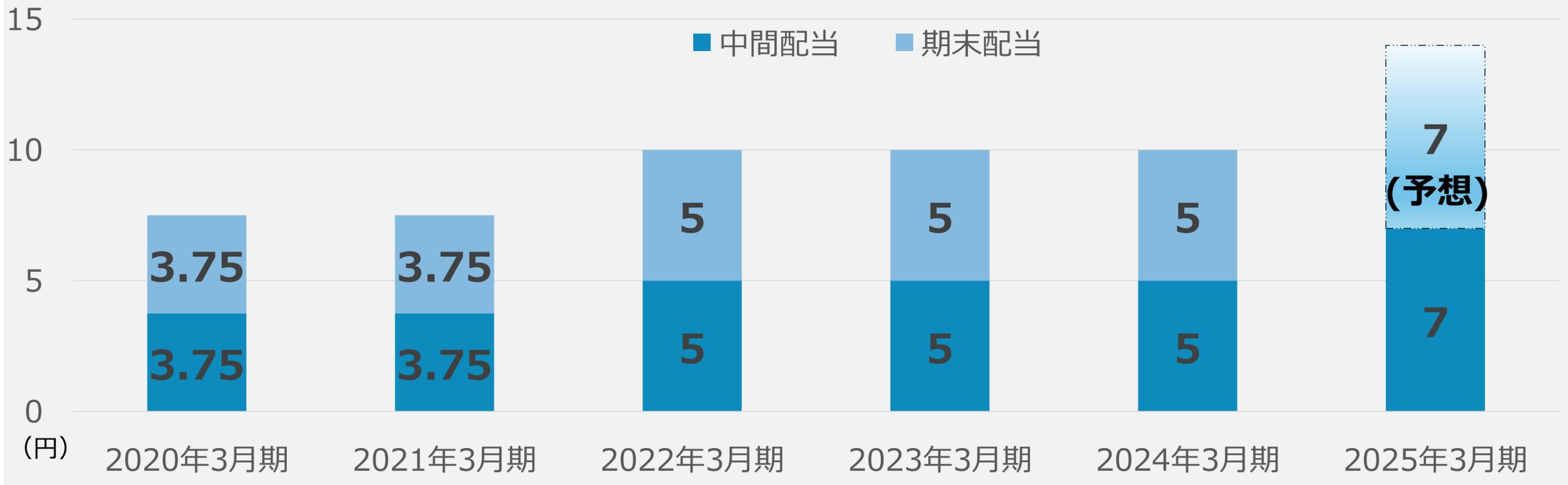


ROE
(自己資本利益率)
3.46%

PBR
(株価純資産倍率)
0.44倍

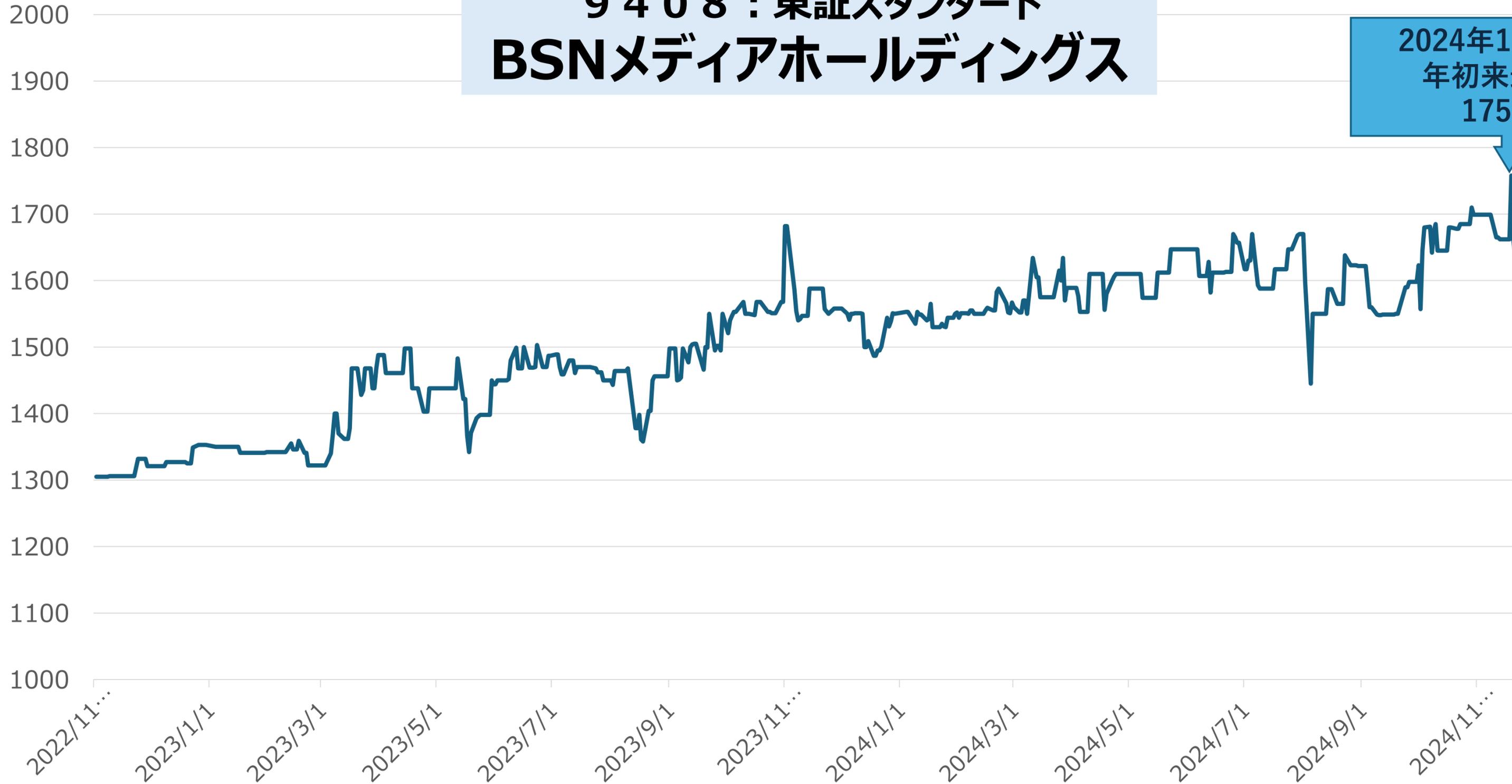
当面はROEの1ポイント向上を目指すとともに、積極的なIR活動を通して株価向上に取り組んでまいります。

(2024年9月30日現在)



9408 : 東証スタンダード
BSNメディアホールディングス

2024年11月21日
年初来最高値
1758円

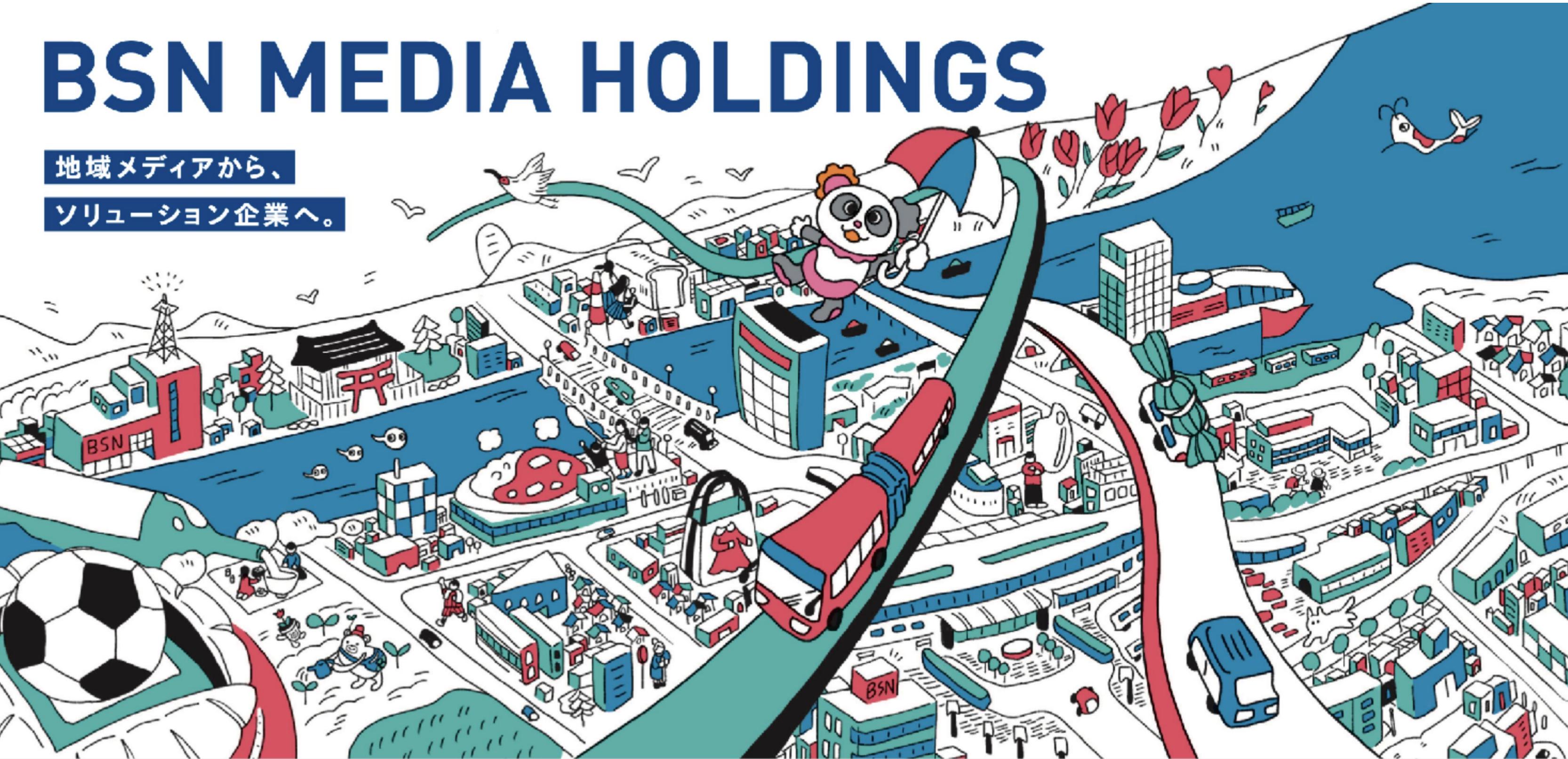


	株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
1	株式会社新潟日報社	852,800	14.2
2	越後交通株式会社	579,050	9.6
3	株式会社TBSホールディングス	485,000	8.0
4	光通信株式会社	449,200	7.4
5	株式会社第四北越銀行	289,600	4.8
6	第四北越リース株式会社	256,500	4.2
7	学校法人国際総合学園	199,500	3.3
8	株式会社UH Partners 2	154,100	2.5
9	サトウ食品株式会社	136,000	2.2
10	株式会社エスアイエル	125,400	2.0

(2024年9月30日現在)

BSN MEDIA HOLDINGS

地域メディアから、
ソリューション企業へ。



ご参加ありがとうございました

免責：

本資料は情報提供を目的に作成されており、本資料により、何らかの行動を促すものではありません。

本資料に記載されている情報や将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績や市場環境を保証するものではありません。

本資料はできる限り正確な情報に基づいて作成していますが、その正確性及び完全性を保証するものではなく、事前の通知なしに変更される場合があります。